**１　運航労務監理官の業務**

　 運航労務監理官は、適切な船舶の運航管理や船員の労働環境の整備等を通じた航行の安全を確保

するため、国内旅客船・貨物船等を対象として、海上運送法及び内航海運業法に基づく運航管理に

関する監査業務、船員法等に基づく船員労務監査業務、船員職業安定法に基づく船員派遣業に関す

る監査業務並びに船舶職員及び小型船舶操縦者法に基づく海技資格に関する監査業務を一元的に

実施するとともに、平成１８年度に創設された運輸安全マネジメント制度に基づき各事業者への運輸安全マネジメント評価を実施している。

**(1) 運航管理監査等の実施状況**

(ア) 運航管理に関する監査

海上運送法及び内航海運業法に基づき実施した運航管理監査は第１表のとおりである。

第１表　運航管理監査実施状況（令和３年度）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 船舶監査件数 | 事業場監査件数 |
| 旅客船（国内） | ６１ | １ |
| 貨物船（国内） | ３７ | １ |
| 合計 | ９８ | ２ |

　　　（注）船舶監査（安全管理規程の備置及び遵守状況）は、船員労務監査と併せて実施した場合も含む。

　(イ) 旅客船事業に係る安全確認検査

　　　 海上運送法に基づき実施した旅客船事業に係る安全確認検査は第２表のとおりである。

　　　 第２表　安全確認検査等実施状況（令和３年度）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | フェリー | | 在来船 | | 合計 | |
| 件数 | 事業者数 | 件数 | 事業者数 | 件数 | 事業者数 |
| 本局 | ０ | ０ | ２ | １ | ２ | １ |
| 姫路 | ０ | ０ | ２ | ２ | ２ | ２ |

　（ウ）安全統括管理者及び運航管理者研修、旅客船の運航管理者及び乗組員研修の実施

　　　　各事業者における運輸安全マネジメント体制を充実させるため、関係者を対象に実施した安全統括管理者及び運航管理者研修は第３表、旅客輸送の安全確保を図るため、旅客船事業者の運航管理者及び乗組員を対象に実施した旅客船の運航管理者及び乗組員研修は第４表のとおりである。

なお、いずれも新型コロナウィルス感染予防の観点から、研修動画をYouTubeで配信した。

第３表　安全統括管理者及び運航管理者研修（令和３年度）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 研修内容 |
| 令和４年２月２５日  ～３月１８日 | ①「防災マネジメント ～テロと自然災害～」  国土交通省海事局安全政策課危機管理室 齊藤 雅彦 専門官  国土交通省海事局安全政策課危機管理室 野間 智嗣 専門官  ②「KYT（危険予知訓練）の船内教育導入」  独立行政法人海技教育機構海技大学校 航海科 山本 一誠 教授  ③「走錨リスク判定システム ～錨ing(イカリング)～」  国土交通省海事局安全政策課船舶安全基準室　原 健治 係長 |

　　　　　第４表　旅客船の運航管理者及び乗組員研修（令和３年度）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 研修内容 |
| 令和３年１２月１日  ～１月３１日  ＜共催＞  神戸運輸監理部  神戸旅客船協会 | ①「小型旅客船の安全運航に向けて  ～旅客の負傷事故（脊椎骨折）の防止～」  運輸安全委員会事務局神戸事務所 井手 則義 次席地方事故調査官  ②「怪我人・急病人の対応策」  神戸市消防局警防部救急課 圓尾　隆晴 救急研修係長  ③「コロナ禍における旅客船の安全運航について」  神戸運輸監理部海上安全環境部 澁谷　一穂 運航労務監理官 |

**(2) 船員労務監査等の実施状況**

(ア) 船員職業安定法に基づく監査

　 船員職業安定法に基づく船員派遣実態に関する船舶監査は１３隻である。

（イ）船員法等に基づく監査

令和３年度の監査実績は、第５表～第９表のとおり、監査船舶数１０８隻、監査事業場数　１社であり、監査の結果は、戒告５件、勧告０件であった。

なお、違反等のポイントが一定以上となった船舶所有者等について、記者発表及びホーム

ページ掲載による公表を行うこととしているが、令和３年度における公表はなかった。

第５表　監査船舶及び事業場数（令和３年度）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 監　 査  実 施 局 | 汽船 | | 漁船 | 船舶計 | 事業場 | 合　計 |
| 700ﾄﾝ  以上 | 700ﾄﾝ  未満 |
| 本　局 | １１ | ４２ | １ | ５４ | １ | ５５ |
| 姫　路 | １ | ５３ | ０ | ５４ | ０ | ５４ |
| 合　計 | １２ | ９５ | １ | １０８ | １ | １０９ |

（注）件数には、災害発生時監査及び海難発生時監査実績に加え、旅客船安全総点検時に併せて実施した船舶監査実績を含む。

第６表　船員法条項別違反件数（令和３年度）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 違　反　条　項 | | | 本　局 | 姫　路 | 合　計 |
| 船員法 | １０条 | 甲板上の指揮 | １ | ０ | １ |
| １４条の４ | 航海の安全の確保 | ２ | ０ | ２ |
| 船員労働安全衛生規則 | １１条 | 安全衛生に関する教育及び訓練 | ０ | ２ | ２ |

　　　　　※１隻は２件の違反（船員法１０条と１４条の４）を確認

第７表　船員労務監査件数及び違反・勧告件数の推移

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 平成  ２９年度 | 平成  ３０年度  年度 | 令和  元年度 | 令和  ２年度 | 令和  ３年度 |
| 監査  件数 | 船舶監査 | ３１６ | ３１６ | ３１０ | ２２０ | １０８ |
| 事業場監査 | ２ | １ | ２ | ２ | １ |
| 合　計 | ３１８ | ３１７ | ３１２ | ２２２ | １０９ |
| 違反  件数 | 船舶監査 | ７ | ５ | ９ | ５ | ５ |
| 事業場監査 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 合　計 | ７ | ５ | ９ | ５ | ５ |
| 勧告  件数 | 船舶監査 | ０ | ０ | １ | ０ | ０ |
| 事業場監査 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 合　計 | ０ | ０ | １ | ０ | ０ |

第８表　災害発生時監査状況（令和３年度）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 監査  実施局 | 監査  隻数 | 船種 | 災害種類 | 被災  状況 | 処分 |
| 本局 | ３ | 旅客船  旅客船  自動車運搬船 | 墜落  転倒  疾病 | 負傷  負傷  死亡 | なし  なし  なし |
| 姫路 | ３ | 液体化学薬品ばら積船兼油タンカー  自動車渡船  砂・砂利・石材運搬船 | 墜落  車両衝突  甲板機械取扱 | 死亡  死亡  負傷 | なし  船員労働安全衛生規則第１１条違反  船員労働安全衛生規則第１１条違反 |

第９表　海難発生時監査状況（令和３年度）

| 監査  実施局 | 監査  隻数 | 海難種類 | 船種別内訳 | 処分 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 本局 | ６ | 火災  衝突（対物）  衝突（対船）  衝突（対物）  乗揚  衝突（対物） | 漁船  液化化学薬品ばら積船  貨物船  旅客船兼自動車渡船  貨物船  貨客船 | なし  船員法１４条の４違反  なし  なし  船員法１０条及び１４条の４違反  なし |
| 姫路 | ０ | － | － | － |

（ウ） 船舶職員及び小型船舶操縦者法に基づく監査

船員法等に基づく船舶監査の際に行った船舶職員又は小型船舶操縦者の乗り組みにかかる海技資格の監査において、違反が認められたものについては船員労働環境・海技資格課へ通報し、行政処分を行うこととしているが、令和３年度における違反はなかった。

**(3) 運輸安全マネジメント制度に基づく評価等について**

平成１７年にＪＲ福知山線脱線事故をはじめとしたヒューマンエラーに起因すると見られる事故・トラブルが多発したことから、事業者自らが経営トップから現場まで一丸となった安全管理体制を構築・維持し、国がその取組みに対して評価・助言する「運輸安全マネジメント評価制度」が平成１８年１０月に創設され、神戸運輸監理部では平成１９年度から実施している。これまで評価を行った事業者数は第１０表のとおりであり、合計２９８社（延べ数）に対して実施した。

第１０表　評価を行った事業者数（令和３年３月３１日現在）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 旅客船事業者 | 内航運送事業者 | 合 　計 | |
| 平成１９年度 | ７ | ５ | １２ | |
| 平成２０年度 | １０ | ７ | １７ | |
| 平成２１年度 | ２２ | １５ | ３７ | |
| 平成２２年度 | ２０ | ３１ | ５１ | |
| 平成２３年度 | １１ | ２９ | ４０ | |
| 平成２４年度 | １３ | ２６ | ３９ | |
| 平成２５年度 | ６ | １０ | １６ | |
| 平成２６年度 | ７ | ９ | １６ | |
| 平成２７年度 | ７ | ９ | １６ | |
| 平成２８年度 | ８ | ５ | １３ | |
| 平成２９年度 | ６ | ５ | １１ | |
| 平成３０年度 | ６ | ５ | | １１ |
| 令和元年度 | ３ | ５ | | ８ |
| 令和２年度 | ４ | ３ | | ７ |
| 令和３年度 | ２ | ２ | | ４ |
| 合　　計 | １３２ | １６６ | | ２９８ |